



1 お好み焼き店「高田」の高田佐 佳奈子さん 2・3 お好み焼きの レシピ・焼き方レクチャー4高田 さんが作ったお好み焼き





しぶりに "あの味 "が食べたいから焼き方を教 ,わって作ってよ」 「浜田省吾さんが訪れたお店 はこちらですか? | お店の常連や浜田省吾さんのファ ンからお好み焼き店「だいだい」(江田島町鷲部)で店 主の大段佳奈子さんがかけられた言葉です。

"あの味""浜田省吾さんが訪れたお店"は18年前に 惜しまれながら閉店したお好み焼き店「高田」(江田 島町鷲部)です。大段さんも小さい頃に通ったそうで、 母親が「高田」のお好み焼きの大ファンだったことも あり、味を受け継ぎたいとの思いを持っていました。

浜田省吾さんのゆかりの地を整備している市の職員 がその話を聞きつけ、「高田」の高田佐千枝さんとの橋 渡しを行い、11月1日例に「だいだい」で、「高田」 のお好み焼きのレシピと焼き方の伝授が行われました。

高田さんは「久しぶりに焼くからどうなるか?」と 言っていましたが、巧みなへうさばきは健在で、手際 よくお好み焼きを焼き上げました。

「高田」のお好み焼きの特長は、無塩バターを使用し、 麺と野菜を焼きそばのようにソースで炒めることで、 しっかりと味が付き香ばしく仕上がり、また、注文を 受けてから提供までが早いところです。

高田さんの焼き方を熱心に見ていた大段さんは、指 導を受けながら、「高田」の焼き方に挑戦しました。

大段さんは「これから繰り返し練習し、12月10日 頃から提供したい。「高田」の味を懐かしむ地元の方 や浜田省吾さんのファンの方に喜んでもらえたら」と 話してくれました。

高田さんは「地元の方や浜田省吾さんとの縁がきっ かけで、味を伝えられた。大段さんには頑張ってほし い。なにかあったら、手伝いに行く気持ち」と笑顔で 話してくれました。

えたじま

江田島は浜田省吾さんゆかりの地

▶ 田省吾さんは、小・中学校時代を江田島で過 **/广** ごした、本市ゆかりのミュージシャンです。 浜田さんは、小学生のころ江田島で音楽に触れ、強 く魅かれた気持ちを「初恋」になぞらえ、江田島の ことを「初恋のきた島」と呼んで今でも大切にして います。1992年には当時の「山田バス停」に再来 し、ベンチに腰掛けて写真を撮影しました。

その後、バス停が取り壊されるときに、地元のファ ンの方々が浜田さんが座ったベンチを現在の鷲部交 流プラザと江田島図書館の中庭へ移設し、展示しま した。今ではここは浜田さんの「聖地」として、全

国から多くのファンが訪れる場所となりました。市で は、このベンチを保存し、また、訪れるファンの方によ り楽しんでもらえるように、この中庭に浜田さんが写真 撮影をした当時のバス停の様子を復元する整備をしてい ます。また、周辺のお店でも、浜田さんのファンのおも てなしのために、スイーツや産品の開発などに取り組ん でいます。12月10日回の江田島図書館祭りでは、復 元したバス停のお披露目と、753 ø(なごみ)による 屋外ミニコンサートを行います。ベンチの見学や鷲部地 区のまち歩きに訪れて、浜田省吾さんゆかりの地を再発 見してみませんか。



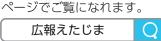




広報えたじま 第230号 (毎月1日発行) 発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課 〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地

広報えたじま

「広報えたじま」は、ホーム





匪ሁい清誦念細節り (Q@etajimacity) ☎0823 (43) 1630 ⋅ **™**0823 (57) 4433